



学校だより

平成31年1月25日

横浜市立高田中学校

2月号(第30-11号) TEL: 591-4183 校長 福田 之男

**平成31年(2019年)、新たな年を迎えました。今年もよろしくお
願いします。**

校長 福田 之男

平成30年を振り返ると、大きな自然災害が多数発生した年でした。6月には大阪府北部地震、7月に広島・岡山・愛媛県を中心とした豪雨、9月には台風21号の近畿地方への上陸、北海道胆振(いぶり)東部地震など、西日本や北海道が大きな被害を受けました。今年も、自然災害がなく、社会的にも穏やかな年になってほしいと思います。

さて、平成31年は、日本にとって変化の年です。統一地方選挙や参議院の選挙なども予定されています。また、秋には消費税も10%になる予定です。大きな変化としては、5月には「平成」から新しい元号に変わります。元号が変わることで、日本という国全体にとっても一つの節目になります。テレビなどの番組でも、平成の30年間を振り返ったものが多く放送されました。平成の30年間を考えることで、新しい時代について考えるきっかけとなると思います。

高田中学校に関して言えば、今年度が現行の「中期学校経営方針」の最終年度となっており、次年度には新しい中期学校経営方針を策定することになっています。今までの教育活動を振り返り、新学習指導要領への移行が円滑に行えるよう準備をすることが必要となります。また、小学校併設型中学校としても3年目を迎えることになり、3年間の研究のまとめの年になります。

子どもたちにとっては、4月から進級や進学で生活が変化します。1年生は新入生を迎え、先輩となり中堅学年として3年生をサポートする立場になります。単に年齢が上というだけでなく、1年間を中学校で過ごしたその経験を生かし後輩をリードして行ってほしいと思います。

2年生は、3年に進級し本校の最上級生となります。先輩たちが残してくれた伝統を引き継ぎ、学校全体のリーダーとして活躍することが必要です。また、高田中学校の「心、良心」としての行動が期待されます。

3年生は、義務教育を終了して、それぞれが選んだ道に進んでいきます。それぞれの道で失敗を恐れず、自分の夢の実現に向けて、努力することを期待しています。

3学期は、4月からの変化に備えて準備し、心構えを創る大切な期間です。生徒の皆さんには、これからの三ヶ月間、一日一日を大切にして、諸活動にもお互いに協力し合い、一生懸命に取り組み、一人一人にとって、充実した三ヶ月になることを期待します。

教職員も「不易と流行」を意識しながら、次年度の教育活動に備えてまとめを行っていきます。

1 2月生徒会朝会 2学期の振り返り

12月17日（月）の生徒朝会で各学年の学級委員会より、2学期の振り返りが発表されました。

1年

前期の学級委員は「みんなが明るく笑顔」など、緑学年の良いところを活かしながら、まだ仲が深まっていない学年全体の仲を深めることを目指し、「虹～雨のち晴れ～」という学年目標をつくりました。これは「一人ひとりの個性を虹に例えて、その色を認め合い一つになろう」という意味です。更にクラスでは、チャイム着席が遅れているなどの報告があり、「メリハリ ～休み時間と授業中～」という生活目標をつくり、オンとオフが切り替えられる学年を目指しました。そして、この二つの目標を意識してもらい達成することができました。他にも前期では、置き勉強や服装の声かけを行い、緑学年の改善をしてきました。この活動は後期でも行っています。その中で、各クラスのロッカーの中が乱れていると報告があり、対抗戦形式にして、ロッカーの整理整頓を改善していこうと考えました。2月には自然教室があるので、実行委員と協力し、自然教室を土台として、今後の行事にも活かせるようにしていきます。

2年

まず良かったことは、先日の学年レクです。3クラスが一丸となり、楽しみました。次に反省すべきところは授業態度です。最近では、授業中にうるさくなってしまうことが多くあります。3学期には、2学期で良かったところはさらに良くし、反省すべきところは改善していきましょう。

3年

2学期は高田祭文化の部、合唱の部などの行事があり、そこで様々な青学年の団結を感じました。合唱の部では、昼休み中に自然に円陣ができあがったこと、金賞発表の時の態度などに団結を感じました。高田祭文化の部では、ただ楽しむだけでなく見ている人を楽しませよう、そして全員で楽しもうという姿勢に学年としての成長が見られました。また、テストが2回あり、それ

で各々課題を再確認することができたと思います。これからは、自分の進路に向けた学習により力を入れていきましょう。さて、高田中学校にいられるのもあと三ヶ月半程になりました。青学年の皆さんは、高田中学校でやり残したことはありませんか。学年目標「敬意～思い立ったら実行する最後の一年～」にもあるように、先生方や友達、地域の方々や家族に対し、感謝の気持ちを忘れることなく、残り三ヶ月でできることを実行し、悔いの残らない3学期にしましょう。

第2学年 職場体験学習

1月9日（水）・10日（木）の2日間をかけて、港北区内34ヶ所の事業所にご協力いただき、「職場体験学習」を実施しました。生徒たちは、昨年11月から職場体験学習にむけて取り組んできました。当日は天候にも恵まれ、一生懸命仕事に取り組む生徒の姿を見ることができました。今回の体験を通して自分の将来について考え、社会で「働く」ために必要な態度、礼儀、心構えなどを学ぶことができたと思います。またこれからの生活にどのように生かしていくかを考えるきっかけになったと思います。ご家庭におかれましても、今回の職場体験学習を振り返っていただき、今後の進路について話をする良い機会にいただければ幸いです。



ホームズ



ジャンボおしどり寿司



大貴



かしのきホーム



荏原花園



みらいく保育園



高田郵便局



シュリーマン



花せん

合同学芸会で発表してきました！ 個別支援学級（5，6組）

1月22日（火）に横浜市合同学芸会が西公会堂で行われました。5，6組は昨年度に比べてクラス的人数が少なくなりましたが、曲の難度を下げずに、一人の担当するトーンチャイム数を増やして取り組むことにしました。そのため、6月よりトーンチャイムの練習を重ねました。高田祭で発表したトーンチャイム演奏を、よりレベルアップして合同学芸会でも発表するために、特に「パッヘルベルのカノン」は後半の超高速テンポが非常に難しい曲ですが、反復練習を繰り返して日々練習に励んできました。

午前中は、ほかの学校の発表を見学しました。ダンス・合奏・劇・コントなど、各学校趣向を凝らした発表でした。高田中は午後の2番目の演奏です。早めに昼食をとり準備をしながら、少しずつ緊張感が高まってきました。

本番の幕が上がりました。全員がかたずを飲んで集中しています。曲が始まりました。緊張のため、少しテンポが乱れそうになりましたが、カバーし合って立て直し、演奏することができ、演奏が終わると、会場からは割れんばかりの大きな拍手をいただくことができました。

思い出深い合同学芸会となりました。

